



UD TRUCKS

UD Trucks Corporation
1-1, Ageo-shi, Saitama, 362-8523, Japan

マルチステークホルダー方針

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」にのっとり、当社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、ペイフォーパフォーマンスの考え方に基づいた毎年の報酬改定による昇給に加え、自らキャリアを構築していくことが可能な社内公募制度の活用、在宅勤務制度や育児休業制度の充実、時間単位の休暇制度の導入、多様性を尊重した企業文化の構築等、誰もが働きやすい安心・安全・柔軟な職場環境づくりに取り組んでまいります。

さらに、教育訓練等については、社内外での教育・研修の実施、専門性向上のための技術研修や階層別研修、マネジメント研修の充実に加え、ウェビナー等のオンライン学習機会の活用も促進し、自ら学び考えて成長する組織風土の醸成を図ります。これらの取組を通じて、従業員のエンゲージメント向上と持続的な企業価値向上を実現し、従業員への継続的な還元に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/90132-05-23-saitama.pdf>】

また消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、人々の生活環境および社会の生産活動を支える商用車メーカーとして、事業活動を通じ持続可能な社会の実現を目指しています。ステークホルダーの皆さまからの要請や期待に対し、カーボンニュートラルや物流業界の課題解決をイノベーションの軸に据え、安全・環境性能の向上や次世代技術の開発に取り組んでまいります。

また、親会社である いすゞ自動車株式会社と軌を一にし、いすゞグループの一員として様々な社会課題の解決に貢献してまいります。

いすゞグループとしての取組の詳細については、下記URLをご参照ください。



UD TRUCKS

UD Trucks Corporation
1-1, Ageo-shi, Saitama, 362-8523, Japan

https://www.isuzu.co.jp/company/sustainability/pdf/report_2025.pdf

以上

令和7年3月31日

(令和7年4月15日 代表者変更による更新)

(令和8年3月4日 内容変更による更新)

UDトラックス株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 伊藤 公一